

1台4手が織りなす
《音の情景》

Pianoduo DUOR



ピアノデュオ
ドウオール

白水 芳枝
藤井 隆史

♪ 曲目 ♪

J. シュトラウス二世 (ツェグレディ=ヴィルバック編曲)
《美しき青きドナウ》

スメタナ (作曲家自身によるピアノ連弾版)
《モルダウ》連作交響詩「我が祖国」より

ドヴォルザーク (作曲家自身によるピアノ連弾版)
交響曲「新世界より」第4楽章

ブラームス
シューマンの主題による変奏曲 op.23

チャイコフスキー (ランゲリ編曲)
《情景》《ワルツ》《4羽の白鳥の踊り》バレエ音楽「白鳥の湖」より

チャイコフスキー (ランゲリ=シュテルンベルク編曲)
《花のワルツ》バレエ音楽「くるみ割り人形」より

2020 7 / 17 (金)

19:00 開演 (18:30 開場)

※コロナウイルス感染拡大に伴い、3月開催予定を延期いたしました。
3月開催予定公演のチケットは有効です。そのままご使用下さい。

[一般] 4000円 [学生] 3000円 (全自由席)

● チケット取扱い

チケットぴあ ☎ 0570-02-9999 Pコード175905

e+ (イープラス) <http://eplus.jp/> (PC・携帯共通)

● お問合せ/チケット取扱い

スピカ ☎ 03-3978-6548 ✉ spica@sepia.ocn.ne.jp

JTアートホールアフィニス

港区虎ノ門2-2-1 JTビル2F ☎03-5572-4945

東京メロ

◇銀座線「虎の門」駅

3番出口より徒歩4分

◇南北線「溜池山王」駅

9番出口より徒歩5分

◇日比谷線、丸の内線、千代田線「霞が関」駅

A13番出口より徒歩7分



[主催] スピカ



2人が解き放つ 光のハーモニー

ピアノデュオ ドゥオール (藤井隆史 & 白水芳枝)

これまでに700を超えるステージを踏み、活発な演奏活動を展開しつつ、雑誌「AERA」インタビュー、NHK Eテレ「天才てれびくんYOU」出演、音友 webマガジン「ONTOMO」連載、彩の国さいたま芸術劇場共催「ピアノデュオはじめのいっぽ」ワークショップなど、ピアノデュオをより身近なものにと常に前進するドゥオール。

藤井隆史 Takashi Fujii

東京藝術大学を経て同大学院修了。文化庁、DAAD奨学生としてドイツ・マンハイム音楽大学大学院に学び、国家演奏家課程(ソロ)及びピアノデュオ科最優秀修了。ソロでもフランス、イタリアの国際コンクールにて上位入賞多数。現在、武蔵野音楽大学講師。



©武藤 章

白水芳枝 Yoshie Shiramizu

東京藝術大学卒業。野村文化財団、DAAD奨学生としてドイツ・マンハイム音楽大学大学院に学び、国家演奏家課程(ソロ)及びピアノデュオ科最優秀修了。ソロでもドイツ、イタリアの国際コンクールにて最高位受賞。現在、国立音楽大学講師。

'04年、ドイツにてデュオ結成。直後より、欧米や日本で国際的な賞を数多く受賞。

これまでにリサイタルやコンチェルトなど700を超えるステージを踏み、音楽の友誌「コンサート・ベストテン」、「今最も旬な日本人演奏家」に選出されるなど、音楽誌や聴衆から高い評価を受けてきた。

現在、'20年10月に東京文化会館で開催されるリサイタルなど、充実した活動が進展している。国外においても、'18年ドイツツアー、'19年シンガポールでのマスタークラス&リサイタルシリーズを大成功のうちに終え、'20年は両公演に招かれている。録音にも意欲的に取組み、7枚のアルバムをリリースし、5枚がレコード芸術誌特選盤に選出(他の2枚は準特選盤)。

近年はピアノデュオでの後進の指導にも力を注いでおり、彩の国さいたま芸術劇場共催、カワイ梅田協賛のピアノデュオセミナーや、洗足学園音大、武蔵野音大、相愛大、同志社女子大他での講座など、ピアノデュオの道を切り拓く指導者としての実績が評価され、今後の更なる展開が期待されている。

公式サイト：<http://www.yoshie-takashi.com>

公式ブログ：<http://ameblo.jp/yoshie-takashi/>



スピカはおとめ座の一等星、ラテン語で“麦の穂”を意味します。

‘気軽に足を運び、心から楽しめるコンサート’を目指し、スピカは1990年に手作りコンサート活動をスタートしました。

踏まれても踏まれても伸びていく麦、
頭を垂れずまっすぐに天に向かって伸びていく麦の穂のようでありたいと願っています。